

集中治療室(ICU)重症症例登録に関するお知らせ

当院集中治療室は、一般社団法人日本集中治療医学会が運営する診療データベース事業(日本 ICU 患者データベース、Japanese Intensive care PAtient Database [JIPAD])に参加しています。

1. 研究の目的

日本集中治療医学会は、我が国における重症患者管理施設の診療体制を明らかにするために、集中治療室(ICU)の患者情報管理システムを利用して、ICU の機能評価に関係する情報を収集し、解析を行っております。本調査研究は国内の多くの施設が共同し、その結果を解析して集中治療室の機能評価を標準化する予定です。本研究は当病院倫理委員会の承認を得て行っております。

2. 研究の方法

当院集中治療室に入室され治療を受けられた方が対象となります。既にあるデータベースを元に重症度や転帰などを解析します。本調査は純粋な調査研究であり、患者さんへの直接的な介入や侵襲はなく、いかなる利益・不利益も生じません。また、情報はすべて匿名化され、個人が特定されることは決してありません。当事業はその目的からも、海外を含めた他組織の研究者に匿名化された情報を二次利用の形で提供する場合がありますが、その場合も情報は同様に適正に取り扱われます。また、解析結果は、JIPAD 事業が承認した情報のみが集計データの形で公表されます。

もしもご自身、あるいはご家族の情報を本調査に登録されたくない場合には、下記連絡先までご連絡ください。撤回を希望される患者様の情報は削除し、研究データとして使用することはありません。また、撤回により何ら不利益を被ることはありません。なお、ICU 在室開始後 1 年以内にお申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

3. 情報の取り扱い

当事業への参加は、京都府立医科大学医学倫理審査委員会、日本集中治療医学会および外部倫理委員会(ヘルスケア・データサイエンス研究所)の承認を得て行っております。集められた情報については日本集中治療医学会が責任をもって管理します。当院集中治療室は、情報の取り扱いや安全管理に関する法令や取り決め(「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など)を遵守しております。本事業で集めたデータは我が国においては集中治療医学会に属し、JIPAD 事業に参画している施設の医療者、また国外で同様の研究を行い JIPAD と共同研究を申し出て学会が認めた者が利用します。

その他、当事業への参加に関して質問あるいは不明な点がある場合は、下記担当者あるいは

当院集中治療室スタッフにお伝え下さい。JIPAD 事業のより詳細な情報は、ホームページ (<https://www.jipad.org>)に掲載されておりますので、そちらも御覧ください。

連絡先

和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座

講師 宮本恭兵

電話 073-447-2300